

秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画の進捗状況について

平成25年8月に策定した「秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画」は、平成25年度から28年度の4年間を計画期間としており、全体としては概ね順調に進んでいる。

基本方針	1 屋外スペースと建物、施設の整備	5 お互いを認め合う地域と社会
	2 交通機関の利便性の向上	6 高齢者の就業や市民参加の機会の増加
	3 高齢者の住環境の整備	7 高齢者の情報環境の整備
	4 高齢者の社会参加	8 保健・福祉・医療サービスの充実

行政中心の行動計画

1 個別施策の進捗状況（まとめ）

※事業数は再掲を含む。

項目	年度	事業数	A評価		B評価		C評価		D評価		評価対象外	
			件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全体	26	169	81	48%	42	25%	5	3%	11	7%	30	18%
	27	165	73	44%	43	26%	11	7%	6	4%	32	19%
基本方針1 安全安心で誰もが集える 屋外スペースと建物、施設 の整備を進めます	26	34	12	35%	5	15%	3	9%	3	9%	11	32%
	27	33	18	55%	4	12%	4	12%	0	0%	7	21%
基本方針2 交通機関の利便性の向上 を図ります	26	10	6	60%	0	0%	0	0%	0	0%	4	40%
	27	9	4	45%	1	11%	0	0%	1	11%	3	33%
基本方針3 高齢者の住環境を整備しま す	26	10	6	60%	1	10%	0	0%	2	20%	1	10%
	27	8	3	37%	3	37%	1	13%	1	13%	0	0%
基本方針4 高齢者の社会参加を図りま す	26	35	25	71%	7	20%	0	0%	0	0%	3	9%
	27	36	19	53%	10	28%	3	8%	0	0%	4	11%
基本方針5 あらゆる世代がお互いを認 め合う地域と社会をつくりま す	26	11	4	36%	6	55%	0	0%	0	0%	1	9%
	27	12	5	42%	3	25%	1	8%	1	8%	2	17%
基本方針6 高齢者の就業や市民参加 の機会を増やします	26	14	6	43%	8	57%	0	0%	0	0%	0	0%
	27	14	7	50%	7	50%	0	0%	0	0%	0	0%
基本方針7 高齢者の情報環境を整備 します	26	10	6	60%	1	10%	0	0%	0	0%	3	30%
	27	11	4	36%	1	9%	0	0%	0	0%	6	55%
基本方針8 保健・福祉・医療サービス を充実させ、地域社会の支 援体制を整えます	26	44	16	36%	15	34%	1	2%	5	11%	7	16%
	27	42	13	31%	13	31%	3	7%	3	7%	10	24%

○評価の定義

- | | |
|-----------------|---------------------|
| A（達成率100%以上） | 目標値を達成 |
| B（達成率70～100%未満） | 目標値をほぼ達成 |
| C（達成率50～70%未満） | 目標値を一定程度達成 |
| D（達成率50%未満） | 目標値の達成は不十分 |
| －（評価対象外） | 目標指数の設定が困難なため、評価対象外 |

2 主な取組の進捗状況

基本方針	取組・事業	指標	H27目標値	H27実績値	H27評価
1	都市公園バリアフリー化事業	バリアフリー化した都市公園数	100公園	121公園	A
	融雪施設改良事業	箇所数	26か所	23か所	B
2	高齢者コインバス事業	資格証明書交付率	60%	59.27%	B
	バス交通総合改善事業	マイタウンバスにおけるコインバス利用者数	64,253人	76,236人	A
3	住宅リフォーム支援事業	リフォーム実施比率	4.3%	2.9%	C
	生活支援ハウス運営事業	入居者数	20人	20人	A
4	官民連携秋田駅周辺活性化事業	アルヴェ入館者数	3,200千人	3,442千人	A
	図書館資料整備経費	中央図書館明德館大活字本貸出冊数	1,600冊	3,668冊	A
5	エイジフレンドリーシティ普及啓発事業	・エイジフレンドリーシティの認知度 ・エイジフレンドリーシティカレッジ満足度	100% 65%	63.48% 80.67%	B
	家族・地域の絆づくり推進事業	絆づくりイベントの参加者数・認知度	1,000人 (認知度60%)	1,038人 (認知度41.0%)	B
6	介護支援ボランティア制度運営経費	高齢者のうちボランティア登録者の割合	1.2%	1.99%	A
	高齢者就業機会確保事業費補助金	シルバー人材センター会員数	950人	875人	B
7	文化財イラストマップ作成事業	ワークショップへの高齢者参加割合	50%	93%	A
8	認知症サポーター養成事業	サポーター数	4,500人	4,034人	B
	ふれあいのまちづくり事業	福祉協力員設置地区数	38地区	34地区	B

行政中心の行動計画については、27年度に実施した165事業のうち、「目標値を達成」のA評価が44%、「目標値をほぼ達成」のB評価が26%、「目標値を一定程度達成」が7%、「目標の達成は不十分」が4%、「目標値の設定が困難なため、評価対象外」が19%となっており、全体としては概ね順調と評価している。

エイジフレンドリーシティ実現のための取組について、市民への浸透を図るため、さらなる周知・啓発が必要であるほか、高齢者の就業促進やキャリア形成支援に関する具体的な取組・事業が少ないことから、今後、関係部局間での検討が必要である。

引き続き、部局間の緊密な連携のもと、より効果的な事業実施に努めていくほか、民間の企業・団体や市民一人ひとりの自主的・主体的な取組を促進しながら、地域全体でエイジフレンドリーシティを推進する体制を構築する必要がある。